

荒川区議会議員 「体は細いが、芯は太い。」

清水ひろし



第 96 号

無所属

からの手紙

令和 5 年（2023 年）新年度予算号

令和 5 年度（2023 年度）予算案が発表されました。一般会計予算は、今年度比較で 5.8% 増となる 1134 億円の財政規模となりました。「荒川区に住んでいて良かった」と実感出来る予算となっているか、予算委員会において質疑をして参ります。

何の数字？

198 億円

新年度の主な事業 —学校給食無償化、带状疱疹ワクチン助成—

—子育て・教育・若者—

- 出産・子育て応援給付金支援事業……妊娠届や出産届の妊産婦に対し、各 5 万円相当のギフト給付支援。
- 区立幼稚園における給食開始……全 8 園においてお弁当給食の提供を始める。
- 学校給食の無償化……区立小中学校の給食を無償化する。
- 高校生等への医療補助……医療費無償を高校生までに拡大。
- たんぽぽセンターの児童発達支援センター化……障がい児支援の拠点と位置付け、改修して充実を図る。
- 若者相談支援体制の充実……昨年 12 月に始まった若者悩み相談「わっか」において、LINE 相談開始。
- 児童相談所及び教育センターの相談業務に AI システム導入……相談対応力の強化を図る。



—医療・高齢者福祉—

- 带状疱疹ワクチン予防接種費助成……50 歳以上の方を対象に概ね 1/2 を助成。要事前申請。
- 補聴器購入補助の対象者拡大……非課税者のみから、合計所得 350 万円未満の方までに拡大。
- 介護サービス人材確保支援……ケアマネージャーの資格取得や更新研修の費用全額補助を行う。



—環境・省エネ—

- 中小企業 GX 経営支援……GX（グリーントランスフォーメーション）に取り組む企業への経費一部助成。
- 省エネ住宅建設及び家電買い替え促進……既に実施している省エネエアコン及び冷蔵庫の買い替え支援に加え、戸建住宅建設の ZEH 化（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）に対し助成制度を設ける。
- 廃プラスチックのモデル回収地区拡大……町屋地区の一部において実施予定。

—区施設—

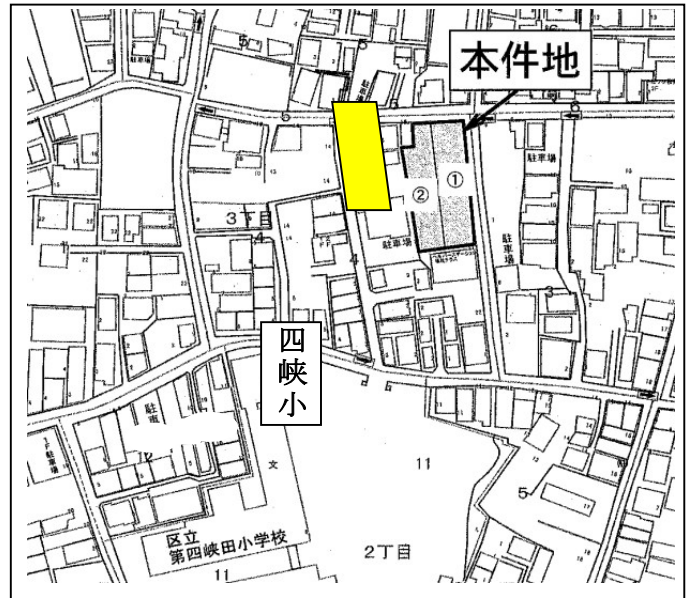
- 町屋区民事務所 ムーヴ町屋へ移転……今年 10 月に移転
- 荒川遊園スポーツハウス……令和 7 年度（2025 年度）リニューアルオープン。
- 町屋地区ふれあい館の整備……町屋 3 丁目に令和 9 年度（2027 年度）開館。（裏面参照）
- 児童発達支援センター開設……たんぽぽセンターを改修し、令和 6 年度（2024 年度）開設。
- 峡田小学校 校舎増築……4 階建て校舎を増築する。令和 8 年度（2026 年度）利用開始
- ひぐらし小学校 旧西日暮里二丁目ひろば館を校舎へ改修……令和 7 年度（2025 年度）校舎利用開始。



町屋地区にふれあい館整備へ

町屋地区のふれあい館が、町屋3丁目に整備されます。
令和9年度（2027年度）開館予定です。

- 所在地：町屋3丁目4番地（右地図参照）
- 敷地面積：約815㎡
- 延床面積：約1600㎡（4階建て）



町屋地文化センター カルチャー講座運営事業者決定

運営事業者が榊婦人生活目黒学園に決定しました。婦人層への教室の他、ヒップホップダンスや街歩き、ワインの嗜みなど、幅広い講座を4施設で実施をしています。4～6月に募集、7～9月から開始予定です。

自転車 TS マーク 取得に図書カード交付



自転車の点検整備と保険加入がセットになった TS マークの取得に対し、図書カード 2000 円を交付しています。

なお、交付対象は赤色と緑色の2種類のみです。

（＊新規自転車購入時は 1000 円分）

問合せ：生活安全課 3802-3111（内線 489）



新年度予算概要 —基金・区債は減少—

区 分	令和5年度	今年度比増減額・率
一般予算	1134 億円	62 億円・5.8%
国保特会	235 億円	5 億円・2.0%
後期高齢者医療特会	55 億円	2 億円・4.2%
介護保険特会	191 億円	4 億円・2.2%
合 計	1615 億円	73 億円・4.7%
基金残高	371 億円	△31 億円
区債残高	165 億円	△11 億円

歳入 特別区税は前年度から14億円増の198億円、また、特別区財政調整交付金も31億円増の437億円と見込まれています。要因は固定資産税、法人住民税の堅調な推移です。

歳出 分野別では、福祉や子育て等の民生費が53.4%を占め605億円、総務費は用地取得等もあり、今年度比21億円増の160億円が計上されています。教育費は学校給食無償化等により同15%増の105億円となっています。

何の数字？ 198 億円：令和5年度（2023年度）荒川区予算における特別区税収入額。特別区税は特別区民税、たばこ税、軽自動車税で構成される。このうち約90%を占める特別区民税が増えることを見込み、今年度比14億円増となっている。特別区税は、今年度を除き平成23年度（2011年度）の146億円から増収で推移している。

清水啓史（47歳 昭和50（1975）年5/7日生 卯年 A型 おうし座）

寛永寺幼卒/根岸小卒/早中・早高卒/早大卒。民主党本部元職員。
平成19（2007）年 荒川区議選初出馬初当選。現在4期目。無所属。

荒川区議会では文教・子育て支援委員会、健康・危機管理対策調査特別委員会、議会運営委員会に所属。区議会会派「ゆいの会」幹事長。 家族は妻と娘（中2）、トイブードル（チョコ）



〒116-0013 荒川区西日暮里2-28-8

TEL/FAX 03-3801-6325

E-mail info@shimizuhiroshi.com